

患者様への

エキサイカイだより

まっかに
焼けた
夕暮の時は
手も繋いで
一緒に帰った
あかね色

想い出



第 101 号

令和元年秋号

発行者

名古屋掖済会病院

令和元年 エキサイ祭り



令和元年 エキサイ祭りの実行委員として参加させて頂きました。

10月19日 土曜日 10時～14時まで開催いたしました。

あいにくの雨となり、大勢の参加者を予定していた野外のフリーマーケットや屋台、ダンスなどの催し物が中止となり残念でしたが、屋内で行うイベントは開催しました。私は、体験コーナーの担当者として、高齢者・妊婦・子供の疑似体験や車イス、ストレッチャーの移乗、ビデオ体操に携わりました。



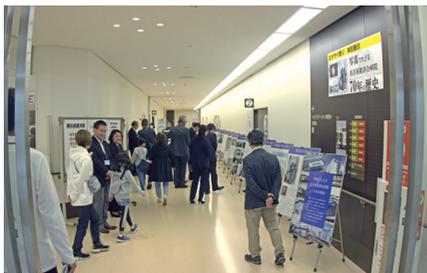
雨天の中、小さなお子様からご高齢の方まで足を運んで頂き、骨密度の検査やサーモグラフィー、頸動脈エコーなど順番待ちになるほど人気でした。順番待ちの間に疑似体験やビデオ体操など参加される皆様もいました。最初は、少し恥ずかしそうに遠慮されている方も、笑顔で体験をされ笑い声で満ちあふれる光景もありとても嬉しかったです。

袋詰めのお菓子を嬉しそうに手に持って見学しているお子様もたくさんいて微笑ましかったです。ビデオ体操では、某緩和のK先生や某Y看護部長など何故かEXILE?の踊りで盛り上がっている場面もありました。

(笑)
地域の皆様とふれあえる場とな

り、また来場して頂いた皆様には感謝いたします。来年は、快晴になることを祈ります。

文責 看護師 奥村和枝



第47回

エキサイ健康教室



「高齢者の栄養管理」

日時…2019年8月21日(水)

講師 栄養科 市江美津昭 栄養士長

「健康教室に参加して」

エキサイ健康教室に参加させていただき、今回のお話で特に注目すべき問題だと私が感じたところは高齢者の方の食の問題についてです。多岐にわたる食の問題が高齢者にはあり、多くの問題が低栄養に起因しており、高齢者の食生活ではバランスよく栄養を摂ることが若い頃より重要視されていることがわかりました。また、高齢者自身にもどのくらい摂取したらよいか啓発活動を行うことで、日々の食生活の意識も変わってくるのではないかと思います。お話の中で60代になると平均年齢より塩分摂取量が多くなるというトピックがありました

愛知県民の野菜摂取量が最下位だということを聞いて、まずは一般の人にどのようなことが問題になっているか啓発、普及活動を行い、問題意識を持ってもらい専門家、一般人両方の側面から物事を考えることが解決の糸口になると思いました。

愛知淑徳大学 健康医療科学部
健康栄養学科 3年

小柳陽音



が、私の考えでは高齢者の方々は肉や脂っこいものがあまり食べられなくなり、味噌汁や漬物などの食事を好むようになるため自然と塩分摂取量が多くなると思われました。また、

2019年8月21日エキサイ健康教室が開催されました。今回は「高齢者の栄養管理」と題して、栄養科の市江栄養士長がお話をされました。

私は栄養科の実習生として8月に行われたエキサイ健康教室に参加させていただきました。平日にもかかわらず多くの方が参加されており驚きました。今回の講演の内容は高齢者の栄養管理についてのお話でした。まず、栄養とは何かを栄養素との違いを交えてわかりやすく説明していただき、高齢者に見られる栄養の問題や、なにをどれだけ食べればいいのかというお話も伺うことができました。つぎに、外食のポイントと家庭での食事のポイントについて説明を受けましたが、外食の時は食べるものを選んで定食にする、サラダを追

加する、家庭では野菜は柔らかく煮て食べやすくするなど、簡単に実践できることはかなりであり、高齢者の方のやる気につながると感じました。現在、高齢化社会の日本で、今後ますます高齢者の健康が課題となると思います。高齢者が健康でいるために、食事はとても大切であるため、高齢者の方に、栄養について理解していただくとてもいい機会だと感じました。

愛知淑徳大学 健康医療科学部
健康栄養学科 3年

神麻 帆乃佳

今日のエキサイ健康教室では、高齢者の栄養管理についての講義を聞かせて頂きました。

高齢者の食における問題点として、「低栄養」や「誤嚥」がよく取り上げられますが、今回の講義では「低栄養における対策」をとっても分かりやすく教えて頂きました。

高齢者の低栄養は、唾液量の減少、腸の働きの低下等のさまざまな要因が関係し起こること、味覚の感覚値の低下により塩分・糖分の摂取量が増加し、高齢者に良く見られる高血圧につながるということを学びました。低栄養を、予防するためにはエネルギー・たんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラル等の栄養素をバランスよく食べることがとても大切だというお話がありました。

は、高齢者の方だけではなく若年層にもみられる痩せの対策としてもとても大切なことだと考えました。私は、食事が生活における1つの「楽しみ」だと感じるため、「ストレス」ではなく「楽しみ」となるよう

な管理栄養士のサポートがとても大切であると考えました。

愛知淑徳大学 健康医療科学部
健康栄養学科 3年

網代 奈由

主催 名古屋掖済会病院 後援 名古屋市中川区社会福祉協議会 お問い合わせ 052-652-7711 教育委員会(医療連携室) 光田



令和元年9月3日(火)午前10時
00分より、大規模災害が発生した場合を想定した緊急交通路確保訓練及び緊急交通車両等確認訓練等の合同訓練が実施されました。当院からは

北川喜己 副院長、保坂誠 救命管理課長、太田雅博 医療連携室長、早瀬友和 主任薬剤師、土田昭宏 庶務課長が参加しました。
訓練内容は、太平通りにて緊急交通路確保訓練が行われ、続いて緊急交通車両等確認訓練・手信号による車両誘導訓練が行われました。

大規模災害が発生するとDMAT車などの緊急車両が緊急交通路を通行することが想定されます。
当日は南郊公園で訓練開会式を行った後、通行止めとなった太平通りをDMAT隊員を乗せたDMAT車が白バイの先導の元、走行しました。



名古屋市防災訓練

DMAT

9月3日(火)



DMAT

Japan Disaster Medical Assistance Team



やさしい医学

病理診断科紹介

第 100 回



病理診断科部長
佐竹 立成

やさしい医学も今回で100回目を迎えました。

記念すべき100回目を担当するのは、長らく病院広報誌の編集にご尽力されてきた病理診断科 佐竹立成先生です。

「病理診断科」は患者さんからいただいた、体の中の「組織」や「細胞」を顕微鏡で観察して、病気の診断をする部署です。病理医と検査技師でこの仕事を行っています。

「組織」は体中のあらゆるところから採取されます。体の表面の皮膚はもちろん皮膚の下、異常な病変、体の中の組織つまり脳、肺、胃や腸、肝臓、脾臓、腎臓、子宮、卵巣、膀胱、前立腺、リンパ節などなどです。これらの「組織」は生のままではなく、10%中性緩衝ホルマリンという液体の中につけて固定します。固定しないと組織はすぐ腐ったりして診

断が困難になります。これらの組織は、最終的にはパラフィン(ろう・蠟)の中に埋め、極めて薄く切り(4mm くらいの厚さ)、ガラス板(7cm x 2cm)の上へのせ染色します。通常はHE(ヘマトキシリンエオジン)という世界共通の染色方法で染めて病理組織標本を作製します。これらの標本を作製しているのが検査技師で、この標本を顕微鏡で観察して病気の診断(組織診断)をするのが病理医です。必要な場合は特殊染色や免疫染色が用いられます。免疫染色はその細胞しかもっていない物質に反応してくっつく物質(抗体)をふりかけ、その抗体に反応すれば抗体に付着している染色物質の色が光り、細胞がどんな細胞か特定できるのです。例えばインシュリンホルモンに対する抗体を振りかけて光ればその細胞がインシュリンを持っていて、ということになります。組織診断のために細胞の同定をしなければならぬことが非常に多く、よく使用する抗体は購入して保存しています。通常はこのような過程を経て診断に至るのですが、病気の種類は山ほどあり、また、病気の分類も変化

するので、これらに対応するためには不断の努力が必要ですが場合によってはある疾患に詳しい病理医への意見を聞く場合もあります。また、組織診断を早く行う「迅速診断(術中迅速病理診断)」も行っています。これは主に手術中にリンパ節転移や切除断端における腫瘍細胞の有無を診断するものです。手術範囲の決定にかかわるのでこれも重要な仕事です。標本を早く作製する必要があり提出された組織を凍らせて固めるためドイツ語の Gefrier (ゲフ) (凍ったの意味。ゲフリール(ゲフ)とも言っています)。

このような通常の組織診断に加えて「コンパニオン診断」という診断業務が加わっています。これは治療に用いる薬剤が効きやすいか効きにくいかを投与前に予測するために行われる臨床検査のことで、免疫染色標本を用いた検査や蛍光 in situ ハイブリダイゼーション(FISH)とよばれる蛍光顕微鏡を用いた遺伝子発現評価、あるいは遺伝子変異検査評価等があり、これも「病理診断科」の重要な仕事の一つになっています。たとえば乳癌や胃癌の治療薬を選択する場合に用いられるHER2(ヒト上皮増殖因子受容体2型)検査は組織標本上にHER2が発現しているか否かをHER2抗体を用いて染色し検討します。発現していれば、癌細胞の増

殖を止めるためにHER2阻害剤を用いることとなります。大腸癌では80%にEGFR（上皮成長因子受容体）の過剰な発現があり抗EGFR抗体薬が標準治療薬の一つに挙げられています。RAS遺伝子変異やBRRAF遺伝子変異を有する症例では抗EGFR抗体薬が無効なことから、これらの遺伝子変異の有無が検査されています。肺癌ではPD-L1発現の有無、EGFR遺伝子変異解析、ROSI融合遺伝子解析等が行われています。このように癌に対する薬物治療は分子標的治療と

退職のご報告



麻酔科 部長
丹羽 和哉

平成元年、5年間に在籍した愛知医大麻酔科から当院へ赴任してきて31年。2000年に浜松医大に9か月出向してきましたが、人生の半分を「えきさいかい」で過ごしました。今思うと、とても多くの方々とお

いって癌細胞がもつ特異な物質（分子）を対象にした治療が行われており、そのためにコンパニオン診断は欠かせない検査になっていきます。「細胞診断」では体のあらゆるところから擦過（擦る）、穿刺などにより採取された細胞に主としてパピニコロウ染色を施し、顕微鏡で見えて判定しています。対象となる標本の中には多数の細胞が認められるので、あらかじめ異常な細胞を細胞検査士（CT）がチェックし、細胞診断医が最終判定しています。

最後に病理診断科の仕事として

会い、別れを繰り返してきました。手術室はもとより、集中治療室、医療安全管理委員会、セイフティマネージャー会、広報委員会、各種イベント、忘れてならない病院旅行等で様々な部署との繋がりが出来たのも僕の宝物です。

最近はお業の麻酔以外に新人歓迎会、エキサイ祭り、職員組合ビアパーティなどの司会を担当する機会も多くなっていました。

そして広報委員長となってからは、中心となって編集してきたこの広報誌「エキサイカイだより」でも多くの人に協力をいただきました。本当にありがとうございました。

患者さんとは手術前後の限られた時間でしたが、人生一大事の手術の不安を減らせるよう全力で接して来

「病理解剖」（剖検とも言いいます）があります。不幸にして亡くなられた患者さんを剖検させていただき、病気の最終診断や治療の効果等を検討します。剖検させていただくには御遺族の了承が必要です。御遺族がいらっしゃらない場合は、主治医を含む、医師、歯科医師2名の了承があればよい事になっています。剖検は最終診断を下す手段として極めて重要であり、CPC等を通じ、医療従事者の一層の研鑽のために欠かせないものです。皆さまの御理解を願うものであります。

たつもりです。つらい気持ちのまま麻酔をかけるのがこちらもつらくてとにかくポジティブな気持ちになつてもらおう。笑って挿管、笑顔で抜管をモットーに。術後、「先生に麻酔してもらってよかった」この一言に泣きながら帰った日が懐かしいです。もし平成元年に戻ることになったら、また「えきさいかい」で頑張りますよ。

10月からは介護老人保健施設の施設長として新たな道に進みます。巡り合った方々との絆は今後も緩むことはありません。何かあれば駆けつけます。

31年間、本当にありがとうございました。

ハマチの中華風 カルパッチョ

材料(4人分)

ハマチ	240g
きゅうり	1本
かいわれ大根	1P
ごま油	小さじ1
オイスターソース	小さじ1
醤油	小さじ2
豆板醤	適量
白ごま	適量

作り方

- ① ハマチ(刺身用)ときゅうりはサイコロ状に切ります。
- ② かいわれ大根は根を切り落とし、食べやすい大きさに切ります。

一口メモ

出せ魚として知られているイナダ・ハマチは大きくなるとブリになります。地方によって呼び名は

- ③ ごま油、オイスターソース、醤油を混ぜ合わせ、豆板醤は好みで入れます。
- ④ ①、②を③の調味料で混ぜ合わせます。
- ⑤ ④を器に盛り、白ごまをふりかけます。



旬を食す イナダ・ハマチ



1人分の栄養価

エネルギー	176Kcal
蛋白質	12.8g
脂質	12.3g
炭水化物	2.2g
塩分	0.5g

違っています。関東ではモジャコ(幼魚) ↓ワカナゴ(10cm) ↓ワカシ(15~20cm) ↓イナダ(30~40cm) ↓ワラサ(60cm) ↓ブリ(60cm以上)、関西ではツバス(15~40cm) ↓ハマチ(40~60cm) ↓メジロ(60~80cm) ↓ブリ(80cm)と呼ばれています。イナダ・ハマチの旬は秋から冬ですが、現在はほとんど養殖物が出回っています。ブリは「寒ブリ」と言われるように寒くなった12月から2月頃が旬となります。

カルパッチョはイタリア料理の一種で、生の牛肉や魚介類を薄切りにし、オリーブオイル・レモン汁・ソースなどをかけたり、パルミジャーノレジャーノというチーズを薄切りにしてのせたりしたものです。元来は牛肉を用いた料理ですが、日本では一般的に白身魚・まぐろ・たこなどの魚介類を用いたものをさすことが多いです。

みなさまの 声

先生のわかりやすい説明、朝夕様子見に来て下さって安心して治療に向き合えました。看護師さんもとても優しくして丁寧で明るくて癒やされました。スタッフの方も細やかな配慮で退院するのが寂しいと思ってしまったほどでした。病棟も清潔で綺麗で食事も細やかに対応して下さいまして感謝しています。ありがとうございます。【7南病棟】

初めての手術で不安と緊張があった中、看護師さんのお話と笑顔で落ち着く事が出来ました。お世話になりました。ありがとうございます!!

術後すぐの看護師さんには特別なお世話になりました。本当にありがとうございました。

救急外来の先生は、本当によくしてくださいました。5南の病

棟は看護師さんがひっきりなしのナースコールの中テキパキと丁寧処置されていました。お声がけが素晴らしく、「痛いですよね」「辛い思いさせてごめんなさいね」「少し動かしませよごめんなさい」等々患者さんに寄り添った態度で感動しました。激務だと思いますが、これからは頑張ってください。6東助の方が多くて苦労されていました。【6東病棟】

看護師さんの対応が大変良く質の高さを感じる。患者が安心してきる対応は非常に評価できる点と思う。今後もこのような体制が続けばと切に思う。P.S.清掃の内海さんも明るく声掛けしてくれる対応は大変気分がよかったです。【5東病棟】

名古屋掖済会病院全てのスタッフの方に感謝します。何一つ不安になる事無く入院させていただきました。ドクターをはじめ日頃から患者に対して、そして互いに対してきちんとリスペクトした接し方を全ての方がされていて素晴らしいと思います。さらに、スタッフの皆様のベクトルが同じで「患者が一日でも早く治って退院して欲しい」という理念が伝わってくるのは素

晴らしいと思えました。本当にありがとうございます。これからも質の高い医療のゼネラリストとして院長初め一丸となって頑張ってください。

4日間の入院でしたが日比野先生、看護師のみなさん薬剤師の先生、スタッフの皆さん親切にしていたき身も心も健康になりました。お世話になり感謝しております。【5南病棟】

皆さんよくしてくださいました。もし右膝の手術があるとしたら掖済会病院病院にしたいと思えます。【4南病棟】

看護師の男性スタッフの対応が特に良く(笑顔いい)大変助かりました。お世話になりました。※薬剤師の説明がわかりやすく丁寧でした。【4南病棟】



特にリハビリ室の堀さん、岩田さんは素晴らしい！【4東病棟】病院のスタッフのみなさんがとっても親切にしてくださいだったので快適に入院生活が過ごせたようです。担当医師の丹羽先生も丁寧に関わりやすく説明してくださったので患者本人も家族も安心して手術にのぞめました。ありがとうございます。

【4東病棟】受け持ち看護師の久野さんは言葉遣いが丁寧で感じが良かったです。医師のみなさんは子供をあやして笑わせてくれたので診察時もハラハラせず安心できました。

【3南病棟】プレイルールの先生方もとてもよくしていただきありがたかったです。

【3南病棟】初めてのお産、とても不安でしたが優しい先生、助産師さんに囲まれ安心して出産することが出来ました。助産師さんはいつも明るく、困っている事にも優しく対応して一緒に解決してくれてすごく良い方ばかりでした。私は切迫から入院して関わっていただいていたので、その時もすごく心の支えになってもらいました。すごく良い所だなあと思います。また次の子ができる機会があればまたお願いしたいです。本当にありがとうございます。

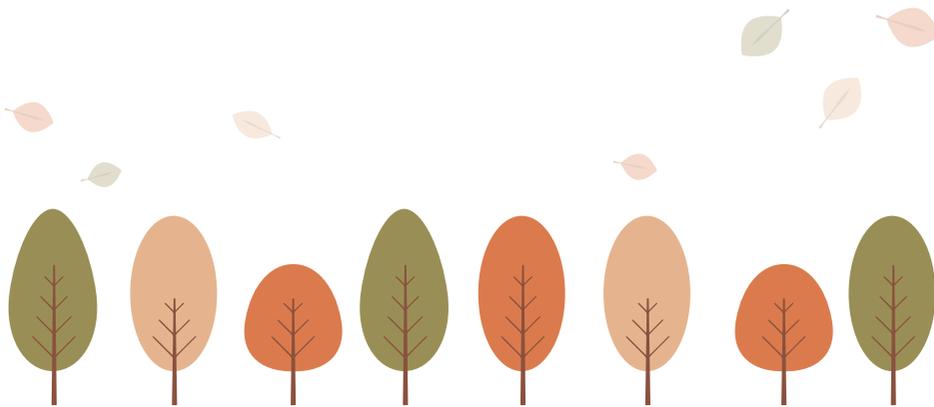
【3東病棟】

ございました。手術中でも主治医の先生の一生懸命の姿と優しさには本当に感謝で一杯です。少しえらいと思いましたが、先生への安心感と信頼で安らぎさえ覚え無事に済み本当にありがとうございます。長時間の手術を先生とスタッフさんに心からお礼を申し上げます。敬具。【2南病棟】

【2南病棟】看護師の岩本さん、藤本さん、とても丁寧な対応してくださいまして、他の看護師さんもとても気遣って下さって嬉しかったです。

【2南病棟】色々な部署の職員さんの対応にも満足しています。2017年秋も同じ病気で入院しましたが、変わり無く良かったです。【2南病棟】

【2東病棟】埼玉より出張中にお世話になりました。先生、看護師さんはじめ皆さんとても親切に対応していただき本当に感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございます。



外来棟 1 階から入院棟への廊下に 展示してある絵画が替わりました



名古屋掖济会病院



〒454-8502 名古屋市中川区松年町4-66
Tel (052) 652-7711 Fax (052) 652-7783
<http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp>